

## 2019 年度

## 授業概要

科目名	福祉用具講座			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年	前期	必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕							
福祉用具の概要と選択の援助に関する基礎的な学習を行なう。義肢装具士として広い視野で疾患を捉えることで、患者の生活全体を考慮した福祉用具の提案について学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕							
<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉用具の概要と基本的事項の習得</li> <li>それぞれの商品の形状・機能の理解</li> <li>疾患に対する福祉用具の選択方法</li> </ul>							
〔講師の実務経験〕							
義肢装具士として、川村義肢株式会社に勤務。義肢装具の採型適合業務、福祉用具・車いす、シーティングに経験豊富							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉用具の概要と基本的事項の習得が出来る。</li> <li>それぞれの商品の形状・機能が理解出来る。</li> <li>疾患に対する福祉用具の選択方法が理解できる。</li> </ul>							
回数	講義内容						
1	福祉用具概論						
2	移乗用具（杖・歩行器：歩行補助具）						
3	床ずれ防止関連用具						
4	起居関連用具						
5	排泄関連用具,入浴関連用具						
6	食事・更衣・整容関連用具						
7	バリハフリース発表会						
8	バリハフリース発表会						

## 【 準備学習・時間外学習 】

事前学習：テキスト＋配布資料による予習と要点プリント問題。 復習：プリントの復習。 自助具の作製。

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
義肢装具学 第4版	川村次郎 他	医学書院
義肢装具のチェックポイント 第7版	日本整形外科学会	医学書院

## 【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

試験（終講テスト）60%＋課題（レポート・プレゼンテーション・コンテスト等）40%